

農学部附属アグリ創生教育研究センター



本センターは、プロジェクト型の学際的・国際的な教育研究を推進するために設置された農学部附属施設であり、生物生産科学部門、健康機能開発部門から構成されています。本部がある久保泉キャンパスは、本庄キャンパスから北東へ約12km離れたところにあり、広大な敷地には、水田、茶園、落葉果樹園、蔬菜園、飼料園、放牧場、有機圃場（以上約10ha）や各種の建物（講義室、宿泊施設、農具舎、畜舎、加工棟、温室など）があります。さらに、久保泉キャンパスから北へ約3km離れた脊振山系の金立山南面には柑橘園（7.6ha）があります。ここには、世界各地から集められた柑橘類があり、教育・研究に利用されています。また、これからの新しい農業に対応するため、本庄キャンパス内に最新の設備を誇る植物工場を設置しています。唐津キャンパスは、本学から北西50kmに位置し、48aの敷地内には3つの研究室と実験室等を擁する3階建の研究棟と実験圃場と温室があります。

